

# 地震その時、火災を防ぐために

## 地震だ! まず、身の安全

揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、まず身の安全を最優先に行動してください。そして何よりもけがをしないことです。けがをすると、初期消火や救出救護、避難などといった次の行動に移ることが難しくなります。



## 揺れがおさまったら 火の元を確認

揺れがおさまったら、自分の身の回りの火の元を確認してください。使っていた火などは、始末してください。また、自宅を離れる場合は、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めてください。火を出さないことが大切です。



## 火が出たら 落ち着いて初期消火

火災が発生したら、周りに大声で知らせるとともに、火が小さいうちに消火器などで初期消火してください。もし、危ないと感じたら、無理をせず、周りの助けを求めてください。



自宅にも消火器を備えておきましょう!

## 初期消火は お隣同士で協力を

近隣で火災が発生したら、近隣同士で協力し合い火が大きくなりないうちに早期に初期消火してください。



# 地域の防災力を高める!

## 防災訓練



### 体験して身につける

実際に首都直下地震のような大規模な地震が発生した場合、同時多発する災害や倒壊建物などに道を阻まれるなど、災害の現場に消防隊がすぐに到着できるとは限りません。その時は、地域住民が協力して消火にあたらなければなりません。いざという時、行動できるように、一人でも多くの方が、防災訓練を体験し身につけておくことが、地震による被害の軽減につながります。

また、日頃から、通勤時や散歩の際などを利用して、自分のまちのどこに、どのような防災用具があるかを覚えておくこともとても大切です。

### 規模は小さくてもできる 防災訓練

学校や大きな広場で行う防災訓練の他に、みなさんが実際に住んでいる街区を訓練場所として「自分の近所で起こったら」をイメージしながら行う近所同士の訓練も、いざという時に役立ちます。

### 防災訓練に参加するには

区市町村主催の防災訓練の他に、お住まいの地域の町会や自治会で行う訓練もあります。日程や場所はそれぞれにお問合せください。また防災館(本所・池袋・立川)でも防災体験ができます。

防災訓練に関するご相談は、最寄りの消防署へお問合せください。

## あなたのまちの身近な防災用具を確認しよう

自分の身近な地域に配置されている防災用具はどんなものが、どこにあるのか、防災訓練などを通して日頃から知っておくことが重要です。

### 消火器

街頭

地震などの災害に備えて、初期消火のため、道路などに設置されている消火器です。



### スタンドパイプ

防災倉庫※

地域住民が初期消火に使う資器材です。消火栓等に差し込み、使用します。スムーズな吸水作業を行う事ができ手軽に放水が可能になります。



### 可搬消防ポンプ

防災倉庫※

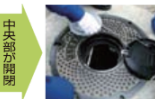
初期消火用のポンプで、防火水槽等から吸水し使用します。小型ながら1分間に130リットル以上の放水が可能です。都内に約3,400台設置されています。



### 防火水槽

公園等

消火用の水を溜めた水槽で、現在災害時に地域住民が容易に使えるよう、木造住宅密集地域を中心に、防火水槽の蓋を、軽量で開閉しやすい小蓋を備えた親子蓋に順次交換しています。



※防災倉庫: 地域防災の備えとして様々な物資が保管されている倉庫で、公園や学校などに設置されています。

防災訓練には、消火訓練のほかに、避難訓練、救出訓練や応急救護訓練など様々な訓練があります。いずれも自分たちのまちを守るために必要な訓練ですので、積極的に参加しましょう。



防災館のお問合せは  
本所防災館 03-3621-0119  
池袋防災館 03-3590-6565  
立川防災館 042-521-1119

### 覚えておくといざという時に役に立ちます

応急手当は、応急救護訓練や救命講習で学べます。

#### 1. 声をかける

肩をたたきながら声をかける。反応がなかったら、大声で助けを求め119番通報とAEDを依頼する。

#### 2. 呼吸の確認

胸とおなかの動きを見る。動きがなければ心臓蘇生を行う。

#### 3. 胸骨圧迫

AED到着まで胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返す。胸骨圧迫は、胸の真ん中を「より早く、強く」押し感じて。

#### 4. AEDの活用

AEDの電源を入れ、電極パッドを体に貼りAEDの音声に従う。電気ショックの必要性などはAEDが判断します。

意識から行動へ! さあ防災訓練を!

キリトリ

### 倒れている人をみかけたら

応急手当の手順  
東京消防庁 モバイルホームページの「応急手当の手順」に詳しい説明があります。

